



麻里布小だより

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>



令和4年12月号 大野元良

1年の締めくくり「師走」を迎えます！

早いもので、令和4年も残すところ1ヶ月余りとなりました。依然としてコロナ禍での教育活動を余儀なくされていますが、宿泊を伴う大きな行事や校外学習等を、おおむね予定どおり実施することができました。こうした経験や日々の教育活動をとおして、子どもたちの確かな成長を感じ取ることができる毎日に感謝しているところです。

もうすぐ学期末を迎えます。2学期の締めくくり、そして1年を振り返る大切な時節となります。お子様の日々の様子にしっかりと目を向けながら、がんばり・成長について、しっかりと認め価値づけてあげていただきたいと思います。

また、新たな年を迎える節目として、3学期、次の学年や進学先での目標や夢についても話題としていただき、これからの励みとなるようにご支援をお願いします。

改めまして、この1年間、保護者や地域の皆様には本校教育へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。引き続き、新しい年もよろしく願いいたします。

少し早くなりますが・・・どうぞ、よい年をお迎えください。

全国学力・学習状況調査の結果から

4月19日に実施した標記の調査結果（6年生対象）の概要についてお知らせします。

国語・算数・理科ともに全体的な結果については、県及び全国平均を約3～8ポイント上回っていました。どの教科においても、子どもたちが着実に学力をつけていると捉えることができます。また、「学習が好きか」「学習が大切と思うか」という質問に対しては、3教科ともに平均値を上回っており、学習への意欲が高い傾向を読み取ることができます。

一方で、今後の課題として次のような点は、特に指導に力を入れていきたいと考えています。

【国語】

- ・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること
- ・文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけること
- ・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること

【算数】

- ・図形を構成する要素に着目して、特定の図形と判断すること
- ・割合の概念(日常の具体的な場面に対応した中での割合の理解)
- ・分類整理されたデータやグラフの特徴を捉え考察すること

【理科】

- ・光の性質や、水と水蒸気の関係性について理解すること
- ・実験で得られた結果を分析・解釈するとともに、結論を記述すること
- ・天気と気温の関係を整理した資料を分析・解釈するとともに、結果から他の事象を推論すること



また、教科学習以外についても質問が設けられ、自己肯定感の高さ、物事をやり遂げようとする意欲は、平均程度であることが分かりました。難しいことへも挑戦する意欲や、困っている人を助けようとするやさしさなどは、平均以上の結果となりました。

その他に、「毎日朝食を食べているか」という質問は、平均値より低い結果となりました。

これらの結果から、豊かな心の涵養、学力の向上に向けて鋭意努力する所存です。その基盤となる基本的な生活習慣の定着については、引き続き保護者の皆様と連携した取組を継続してまいります。

～小中合同ふれあいコンサート開催！～

11月3日に本校講堂で、麻里布小学校金管バンドと、麻里布中学校吹奏楽部による合同演奏会を開催しました。来場者数の制約等にご協力をいただきながら5回目の開催となりました。

このコンサートは、小中一貫教育の取組の一つであり、先輩である中学生の演奏や所作を見ることで、あこがれの思いを膨らませる絶好の機会と捉えています。

本年度、金管バンドの児童は少人数ながらも、この日を大きな目標の一つとして、夏休み中を含め一生懸命練習に励んできました。当日は、素晴らしい演奏を披露することができ、会場は盛大な拍手に包まれました。



～麻里布小中学校公開授業研究会開催～

11月7日に、標記の研究会を本校で開催しました。市内外から多くの教職員の参加があり、盛大な会となりました。学校運営協議会委員の皆様にも出席していただきました。麻里布小中学校は、昨年度からの2年間、岩国市教育委員会「小中一貫教育に係る確かな学力推進研究事業」の指定を受け、2校が連携を図りながら研究を進めてまいりました。その成果を発表する場として開催したものです。

研究主題『すべての子どもが「わかる」「できる」喜びを実感できる小中一貫教育の推進』の具現化に向けて、3つの部会(ふるさと学習部・学力向上部・心と体の教育部)の度重なる協議の内容とともに、実践をふまえた子どもたちの変容を紹介しました。



また、5年生の総合的な学習の時間「いわくにまちづくりプロジェクト」、4年生の国語「ごんぎつね」、6年生の体育「陸上競技(※中学1年生との合同授業)の授業を公開しました。授業をとおして、地域と連携した学習、思考の深まりを求めた教科学習、中学生との交流学习などの視点をふまえた取組を紹介しました。

指導者や参加者からの気づきや感想を整理して、今後の指導に役立ててまいります。

～ありがとうございます！「九九」ボランティアの皆様～

2年生の算数科では、かけ算「九九」に取り組んでいます。かけ算の意味を理解することや、どのようにして答えを導き出したかというプロセスを大切にしながら、学習を進めてきています。今後は、生活や学習の中で生かし活用できるようにするために、しっかりと習熟させることが重要となってきます。

担任を中心に、何度も発声練習に取り組ませているところですが、昨年度に引き続いて、多くの地域の皆様をお招きして、正しく「九九」を唱えることができているかについて、聞いていただく場を設けました。11月11日の昼休みから計6回の予定で、熱心に耳を傾けていただいています。「九九」の定着に向けて、心強い応援団としてのご協力に、心から感謝申し上げます。



【花生け活動のご紹介】

9月号でお知らせしましたが、本校の伝統的な取組となった花生け活動についてです。2学期から、桜田晴美様、武田邦子様、御庄ヒサヨ様、永野きぬよ様、新野絹子様、村實清子様のご協力をいただきながら、新たなスタートを切りました。ご協力に感謝申し上げます。

～祝 令和4年度「麻里布小学校は開校150周年」～